

問1 アメリカ大陸とヨーロッパ・アフリカ大陸の間にあり、S字状の海底山脈がある海を何という？

問2 イギリスの旧グリニッジ天文台を通り、経度の基準となる線を何という？

問3 地球上で最大の面積を持ち、世界の人口の多くが集中している大陸を何という？

問4 日付を調整するために太平洋上に設定された、越えると日付が変わる線を何という？

問5 地球の表面積の約7割を占める海のうち、最も面積が広く深さがある海を何という？

問6 アジア・アフリカ・オーストラリアの各大陸に囲まれ、季節風の影響を強く受ける海を何という？

問7 地球の表面を覆う巨大な岩盤で、その境界付近で地震や火山活動が活発になるものを何という？

問8 南極大陸の大部分をおおっている、厚い氷の層のことを何という？

問9 パナマ運河によって北アメリカ大陸と分けられている、南側に位置する大陸を何という？

問10 経度0度の基準線が通っている、ロンドン郊外の施設を何という？

問11 インド洋において、中東の原油を運ぶタンカーが通る重要な海上交通路の海峡を何という？

問12 ヨーロッパとアジアの境界にある、南北に走る山脈を何という？

問13 赤道付近のように、太陽光が一年中強く当たり、年間を通じて気温が高い気候を何という？

問14 オーストラリア大陸の中央部に広がる、降水量が非常に少なく、砂漠などが広がる気候区分を何という？

問15 アジア、アフリカ、そしてもう一つはどの大陸に囲まれている海をインド洋という？

問16 日付変更線がおおよそ通っている経度は何度？

問17 インド洋北部で、季節によって風向きが逆になり、地域の気候に大きな影響を与える風を何という？

問18 太平洋上で日付を調整するために引かれている線を何という？

問19 赤道に平行にひかれ、北極や南極に近づくほど数値が大きくなる線を何という？

問20 経度180度付近を通る、東から西へ超えるときに1日進める必要がある境界線を何という？

問21 オーストラリア大陸などがかつて一つの巨大な大陸として存在していたとされる、大陸移動説に基づいた古代の大陸名を何という？

問22 日本が南極大陸に設置し、気象や地質などの観測を行っている拠点を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 大西洋	大西洋は南北に長く伸びた形をしており、その海底には中央海嶺と呼ばれるS字状に連なる巨大な海底山脈が存在します。これは大陸プレートが動いている証拠でもあります。北側は北極海と、南側は南極周辺の海とつながっており、古くからヨーロッパとアメリカ大陸を結ぶ航路として重要な役割を担ってきました。
問2	答え 本初子午線	本初子午線は、経度0度として定義された経線です。イギリスのロンドン郊外にある旧グリニッジ天文台を通るように設定されました。この線を基準にして、東側は東経、西側は西経と分類されます。
問3	答え ユーラシア大陸	この大陸は、アジア地域とヨーロッパ地域を合わせた広大な範囲を指します。世界人口の大部分がこの大陸に住んでおり、多様な気候や文化、経済が発達しています。地球の全陸地面積の約3割以上を占める非常に大きな地形です。
問4	答え 日付変更線	日付変更線は、主に経度180度の線に沿って太平洋上に引かれています。西から東へ向かってこの線を越えるときは日付を1日戻し、東から西へ向かって越えるときは日付を1日進めるというルールが国際的に定められています。
問5	答え 太平洋	太平洋は東西に長く、アジア、オセアニア、南北アメリカの各大陸に囲まれています。海溝と呼ばれる非常に深い場所があり、マリアナ海溝などは地球上で最も深い地点として知られています。多くの島々が点在しており、気候や海流が世界の天候に強い影響を与えています。
問6	答え インド洋	インド洋は北側にインド亜大陸、西側にアフリカ、東側にオーストラリアという各大陸に囲まれています。この海域の最大の特徴は、季節ごとに風向きが大きく変わる「モンスーン（季節風）」の影響を強く受けることです。この風を利用して、古くからインド洋をまたぐ交易が盛んに行われてきました。
問7	答え プレート	地球の外側を覆う岩盤をプレートと呼びます。地球表面は十数枚のプレートに分かれており、これらは常にゆっくりと動いています。プレート同士がぶつかったり、沈み込んだり、引き離されたりする境界部分では、大きな地殻変動が発生します。これが地震や火山噴火の主な原因となります。
問8	答え 氷床	氷床とは、広大な面積を持つ巨大な氷の層のことです。南極大陸の面積の約98%がこの氷床におおわれており、その厚さは平均で約2000メートル、場所によっては4000メートルを超えます。このため、大陸全体の平均標高は、他のどの大陸よりも高くなっています。
問9	答え 南アメリカ大陸	南アメリカ大陸は、世界最大規模の熱帯雨林であるアマゾン川流域を持つことで知られています。西側にはアンデス山脈という高い山々が走り、東側には広大な高原や平原が広がっています。多様な動植物が生息しており、独特の生態系が守られています。
問10	答え グリニッジ天文台	1884年の国際会議で、ロンドン郊外のグリニッジ天文台を通る子午線を本初子午線（経度0度）とすることが決定されました。ここが世界の時刻と位置の原点となりました。
問11	答え ホルムズ海峡	ホルムズ海峡は、ペルシャ湾とインド洋をつなぐ非常に狭い海峡です。サウジアラビアやイランなどの主要な産油国から出荷される石油タンカーの多くがここを通過します。
問12	答え ウラル山脈	ウラル山脈はロシア国内を南北に長く走る山脈で、地理的にヨーロッパとアジアを分ける重要な境界線として扱われています。この山脈の周辺は鉱物資源が豊富であり、古くから産業の発展を支えてきました。カスピ海などととも、大陸を分かつ目安となります。
問13	答え 熱帯	熱帯は赤道を中心に南北の緯度23.4度付近までの地域を指し、年間を通じて気温が高いのが特徴です。この気候帯では雨の多い雨季と、比較的雨の少ない乾季がある場所が多く、ジャングルなどの熱帯雨林が広がります。
問14	答え 乾燥帯	乾燥帯は、砂漠などの降水がほとんどない地域から、わずかに草が生えるステップ気候までを含みます。オーストラリア大陸の内陸部では、広大な砂漠や岩石地帯が広がっており、人が住むのには厳しい環境となっています。
問15	答え オーストラリア	この海洋は、西にアフリカ大陸、北にアジア大陸、東にオーストラリア大陸が位置しています。他の海洋と比べて低緯度地域を広く占めるため、水温が高いのが特徴です。
問16	答え 経度180度	本初子午線（0度）のちょうど反対側にあたるのが経度180度です。この線付近に日付変更線が引かれています。ただし、同じ国の中で日付が分かれないう、一部の島々を避けるように線が曲げられています。
問17	答え モンスーン	モンスーン（季節風）は、夏は海から大陸へ、冬は大陸から海へと半年ごとに風向きが逆転する現象です。特にインド洋北部や南アジアでは、夏に多量の湿った空気が運ばれることで大雨を降らせ、農業に不可欠な水をもたらす一方、冬は大陸からの乾燥した風が吹きます。
問18	答え 日付変更線	日付変更線は、おおよそ経度180度の線に沿って設定されています。東側から西側へ渡る際には日付を1日進め、西側から東側へ渡る際には日付を1日戻します。これにより、地球上での一貫した日付管理が可能になります。
問19	答え 緯線	地球を横に切るように引かれた線を緯線といいます。赤道を0度とし、北極点に向かって北緯、南極点に向かって南緯とよび、それぞれ90度まであります。赤道付近は低緯度、極に近い地域は高緯度と呼ばれます。
問20	答え 日付変更線	この線は、ほぼ経度180度の経線に沿って設定されています。この線を東から西へ超えるときは日付を1日進め、逆に西から東へ超えるときは1日戻す必要があります。これにより、世界中で日付がバラバラになることを防いでいます。
問21	答え ゴンドワナ大陸	ゴンドワナ大陸は、南半球を中心に広がっていた巨大な大陸です。長い時間をかけて分裂し、現在のアフリカ大陸やオーストラリア大陸、南アメリカ大陸などが形成されました。このため、これらの地域には共通の地質や、非常に似た特徴を持つ生物の化石が見つかることがあります。
問22	答え 昭和基地	昭和基地は、1957年に東オングル島に建設されました。日本はこの拠点を中心に、気象観測、地質調査、大気現象の観測、さらには生物や生態系の研究を長年継続しています。過酷な環境下での活動を支えるため、日本の技術力が結集されています。